

IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成

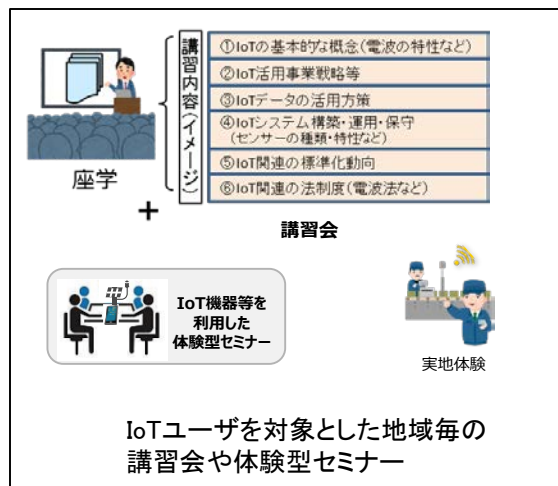
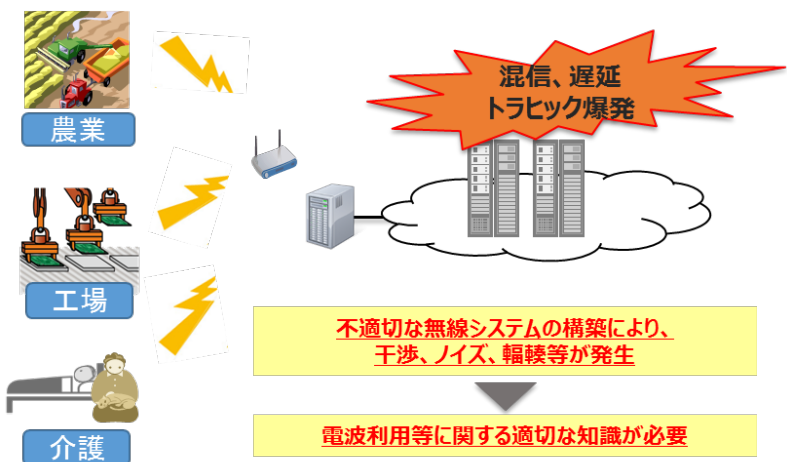
IoTを支える人材育成

IoT機器等の電波利用システムの適正な利用

【予算】 IoT機器等の電波利用システムの適正利用のためのICT人材育成 3.3億円の内数(30年度 2.7億円の内数)

- 今後、多様な分野・業種において膨大な数のIoT機器の利活用が見込まれる中で、多様なユーザや若者・スタートアップの電波利用に係るリテラシー向上を図ることが不可欠。
- このため、IoTユーザを対象とした地域ごとの講習会や体験型セミナー、開発者をめざす若者等を対象としたハッカソン体験・ワイヤレスIoT技術実証等の取組を推進し、IoT時代に必要な人材を育成。

多様な分野・業種における膨大な数のIoT機器の利活用



IoT時代に必要な人材を育成

平成31年度 IoT機器等の電波利用システムの適正な利用のためのICT人材育成事業

IoTユーザ企業を対象とした地域毎の講習会や体験型セミナー、開発者をめざす若者を対象とした講習会・ハッカソン体験、若手を対象としたワイヤレスIoT技術実証を行い、IoT時代に必要な人材の育成を推進します。

【平成31年度予算額:3.3億円の内数】

ユーザ企業等を対象とした地域ごとの講習会

- ①対象者 : IoTの導入・利活用に関心のあるユーザ企業等のIoT導入推進者／経営に携わる方
- ②形式 : 3～6時間程度 座学＋ワークショップ＋（デモ体験形式）
- ③実施回数 : 全国で15～25回程度（数箇所はデモ体験形式を含む）
- ④講習内容 : IoTの基本知識（電波の特性を踏まえたセンサーの選び方、活用方法など）を網羅的かつ、分かりやすく紹介。ワークショップ等を通じて、より具体的・実践的な基礎知識を身に付ける。
- ⑤その他 : 本講習会の内容をWeb上で視聴できる「IoT導入支援セミナー Web講習」を、平成30年度に引き続き実施予定。（名称、形式等調整中）

工場内のIoT機器等の電波の適正利用に係る講習会

- ①対象者 : 工場関係者（主として工場で無線・IoTの導入・管理に関わる者）
- ②形式 : 座学（半日程度）＋実地体験（半日程度）
- ③実施回数 : 全国で10～12回程度（工場等が立地する地域を中心に実施）
- ④講習内容 : 工場におけるIoT機器等の電波利用に関する知識・技術に関する知識を習得するための座学講習及び体験型講習（IoT機器の設置・管理、スペアナ等を使った電波計測等）を実施。

開発者をめざす若者を対象とした講習会・ハッカソン体験

- ①対象者 : 開発者をめざす若者（主に大学生、高専生）で、HTML・JavaScriptの基礎知識を有する者を推奨
- ②形式 : 事前講習会（2日間）＋ハッカソン体験（2日間）
- ③実施回数 : 全国で10回程度
- ④講習内容 : 電波リテラシーを含むIoT基本知識とハンズオンによる技能を習得するための事前講習会及び習得技能を活用したハッカソン体験。

若手向けワイヤレスIoT技術実証

- ①対象者 : 高等専門学校の学生等
- ②形式 : 技術実証（半年間以上）＋成果発表会（1日間）
- ③実施件数 : 10件程度
- ④実施内容 : 地域に密接しつつ高度な技術を育成している高等専門学校の学生の技術力や独創的なアイデアによる、ワイヤレスIoT及び第5世代移動通信システムを活用した、地域課題の解決や新たなサービス創出を実現するための技術実証を実施。

平成30年度の実施(例)

ユーザ企業等を対象とした地域毎講習会



講師による講義の様子



参加者同士によるデモ体験



ワークショップの様子

内容紹介

<https://smartiot-forum.jp/tech-strategy/jinzai/iot-seminar>

工場内のIoT機器等の電波の適正利用に係る講習会



内容紹介

<https://smartiot-forum.jp/tech-strategy/jinzai/factory-seminar>

開発者をめざす若者を対象とした講習会・ハッカソン体験



習得技能を使用したハッカソン体験



WebxIoT メイカーズチャレンジ ポータルサイト公開中
<https://webiotmakers.github.io/>